

No.1

バドミントン部の皆さんへ

今、これまで経験したことない毎日を過ごしている

皆さんに、何か伝えることは出来ないか… そう考え、

筆を取りました。

今年、全国中学生大会が中止になりました。

かって私自身、この全中大会で日本一になれるに

かんしゃくに練習した経験…思ひ出があります。

そんな私と同じように全国には、この大会を目標に

日々自分で磨いてきた選手が数多くいると思います。

その中で、挑戦さえも出来ないまま中止になってしまった

ことの悔やしい思いや残念な思いは、とてもよく理解

できます。

それも一緒に多くの時間を過ごし、大会に挑もうと

No.2

していた仲間と、それが出来ないことは、何よりも辛い
ものだと思います。

それでも、自分自身や、日本中で頑張ってきた多くの人の命
を守るために中止…であれば、それは優勝す3上り。

はるかに価値のある中止だと受け止めてほしいと思います。

スポーツを超えて人生の経験を積んだと考え、しっかりと
前を向いてほしい…そして、これから先、皆さんにはまだまた
数多くの素晴らしいことへ待っています。

変わらず夢を持続け、中学3年間…仲間を過ごした
時間は最高だったと思えるよう、みんなで今回の出来事を
乗り越えてほしいと思います。

これから的人生が素晴らしいものでありますように…。

皆さんのことを応援しています。

陣内貴美子